

## 1954年に世界で初めてマッサージチェアを量産化に成功 フジ医療器は2014年4月1日に創業60周年を迎えました マッサージチェアの歴史がわかる記念サイトをオープン

健康機器メーカーの株式会社フジ医療器(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:木原 定男)は、1954年に創業者・藤本信夫が世界で初めてマッサージチェアを量産化してから、2014年4月1日に60周年を迎えます。それに伴い、“マッサージチェアの歴史がわかる”60周年記念サイトをオープン致しました。

【フジ医療器 創業60周年記念サイト URL : <http://www.fujiiryoki-60th.com/>】

## LEGACY to LEGEND

全てはこの一台から始まった - 世界初 量産第一号機



フジ医療器創業60周年



戦後復興の1954年当時、創業者の藤本信夫は、多くの人が集う銭湯で、みんなを元気にできる商品ができないかと考えていました。そこで、背中を流しながらマッサージをする三助さん(※)のサービスなどからヒントを得て開発したのがマッサージチェアでした。不要品や廃材の中から部品を取ってきては試行錯誤を繰り返し、試作機を完成させた後、日本で初めてマッサージチェアの量産化に成功。マッサージチェアは日本国内にとどまらず海外まで幅広く人気を博し、現在に至ります。

(※) 銭湯で、無料で「背中を流す」「体を洗う」「マッサージをする」等のサービスを提供する人

記念サイトでは、マッサージチェアのパイオニアとしてのフジ医療器のあゆみ、60年間発展を遂げてきたマッサージチェアの歴史、開発ストーリーから、“メイドインジャパン”を掲げた妥協のない製品作りの裏側、60周年記念動画のほか、皆様にお楽しみいただけるプレゼントキャンペーンなども公開しております。

◆本件は大阪商工記者会、大阪機械記者クラブ、関西レジャー記者会、在京メディアにて配布しております。

### <本件に関するお問合せ先>

株式会社フジ医療器 一井、水口

Tel: 06-4793-0765 Fax: 06-4793-0607

広報代行 株式会社プラップジャパン 鼈宮谷(べっくや)、清水

Tel: 03-4580-9102 Fax: 03-4580-9128

## 【60周年記念特設サイト概要】

U R L : <http://www.fujiiryoki-60th.com/>

内 容 : ・フジ医療器のあゆみ  
・マッサージチェアの歴史  
・コラム“メイドインジャパン”  
・プレゼントキャンペーン  
・創業 60 周年記念動画 等

### <フジ医療器 会社概要>

株式会社フジ医療器は、1954 年創業の「美と健康」にまつわる商品を提供している健康機器メーカーです。世界で初めてマッサージチェアを量産化した実績を持ち、特に高機能・高品質を誇るハイグレード商品では圧倒的な優位性を誇っており、多くのお客様に選ばれ続けています。

社名	株式会社フジ医療器
設立	1965 年 4 月
代表取締役	会長 立石 寿雄 社長 木原 定男 副社長 三ヶ尻 義治
本社所在地	大阪府中央区農人橋 1 丁目 1 番 22 号 大江ビル 14 階
電話番号	(06)4793-0611(代)
事業内容	健康・美容機器の製造、販売、輸出入
資本金	300 百万円
業績	売上高 17,206 百万円 (2013 年 8 月期)
正社員数	350 名
マッサージチェア 市場シェア(※)	金額 34.9% / 台数 29.4% (2013 年)

※2013 年 1～12 月累計 マッサージチェアメーカー別 金額・数量シェア  
(全国有力家電量販店の販売実績を集計/GfK Japan 調べ)

参考資料

<60周年記念モデル>

フジ医療器では、60周年記念機種として、2013年8月から2014年2月にかけて、全カテゴリーのモデルを一新しました。2014年8月までの発売となる「AN-60」他、60年の技術を結集した自信作が目白押し。

◆AS-960

2013年8月発売



史上初 30分コース搭載の「超極上」モデル。

◆AS-860

2014年2月発売



“高機能をもっと使いやすく”をコンセプトにした王道モデル。

◆AS-760

2013年11月発売



「高機能」「コンパクト」を両立した中高年向け。

◆AS-F60

2013年12月発売



マンション世帯向けエントリーモデル。



◆AN-60 (Premium)

2013年9月発売

税抜 ¥1,000,000

シックなブラックをベースに、高級外車に使用される本革をふんだんに使用。最上級のマッサージ機能を搭載。



◆AN-60 (PK)

参考商品

フジ医療器史上初・パッと目を引く鮮やかなショッキングピンクが特徴。  
※購入希望の予約台数が100台を超えた場合に正式商品化予定。

<マッサージチェアの歴史＝フジ医療器の歴史 フジ医療器 60年の歩み>

マッサージチェアの歴史は、今から60年前に遡ります。1954年、フジ医療器創業者の故・藤本信夫が、街角で拾った野球ボール、車のハンドル、自転車のチェーン等の廃材からマッサージチェアを開発。銭湯を中心に営業活動を行って徐々に販売台数を伸ばし、マッサージチェアを一般に広める土台を作りました。その後マッサージチェアは、新機能を追加しながら画期的な進化を遂げ、全身を包み込む現在のようになりしました。



フジ医療器第1号機

1954年製作  
創業者 藤本信夫が不用品や廃品を集めて作った試作品を経て製品化した木製マッサージ機。



かあさん

1970年発売  
“もみ”機能を追加し、“もみ”と“たたき”が一台でできる「夢のマッサージ機」として発売。



Dr.ローラー FP-401

1979年発売  
ローラー式の誕生で“もみ”“たたき”式しかできなかった技術が大きく飛躍。リクライニングも可能に。



ロイヤルチェア MC-133

1995年発売  
業界初のエアバッグのみを使ったマッサージチェア。従来品にはなかった下半身(もも・脚)へのマッサージが画期的だった。



CYBER-RELAX AS-860

2014年発売  
「高機能をもっと使いやすく」するため、光で操作をガイドするLEDリモコンを新開発。



CYBER-RELAX AS-960

2013年発売  
「超極上」をコンセプトとして開発された、マッサージチェア最高峰モデル。



CYBER-Relax AS-001

2001年発売  
体型を感知し最適なマッサージプログラムを選ぶ「3Dポイントナビセナー」など、多くの「業界初」の技術を搭載。